

令和 7 年 12 月 1 日
愛 媛 大 学

〈令和 7 年度まちなか大学 vol.6〉 「健康づくり×文化財の楽しみ方—松山城を歩く—」を開催

地域協働推進機構地域共創研究センターでは、まちなか大学 vol.6 「健康づくり×文化財の楽しみ方—松山城を歩く—」を開催します。

今回のまちなか大学では、健康づくりのなかで最もなじみ深い「歩く」という行為、文化財のなかで松山市民にとって最も身近な松山城に焦点をあてます。それぞれの専門家、さらに私たちの健康づくりをサポートする行政の 3 者による講演・ディスカッションを行い、その後松山城を歩きます。

つきましては、広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和 7 年 12 月 13 日（土） 13：00～16：00

会 場：松山城ロープウェイ駅舎 2 階交流ホール（愛媛県松山市大街道 3 丁目 2-46）

主 催：愛媛大学地域協働推進機構地域共創研究センター

共 催：松山市健康医療部健康づくり推進課

開催方法：対面のみ 30 名（先着順）

参 加 費：無料※ロープウェイは利用しません。

申 込：添付チラシの二次元コードまたは、以下の申込フォームからお申し込みください。
<https://x.gd/3iyUO>

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学地域協働推進機構地域共創研究センター
センター長 井口 梓
TEL：089-927-8145、8963（地域協働課）
E-mail：rcrc_cri@stu.ehime-u.ac.jp

送付資料 2 枚（本紙を含む）

健康づくり× 文化財の楽しみ方



ー 松山城を歩く ー

健康づくりと文化財を楽しむ、まったく関係のないものと思う人が多いかもしれません。ところが、どちらも大切なことだと頭ではわかっているけど普通の仕事など日常に追われ、行動に移せないという共通点があります。またクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に役立つ可能性を秘めているというのも共通点かもしれません。今回のまちなか大学では、健康づくりのなかで最もなじみ深い「歩く」という行為、文化財のなかで松山市民にとって最も身近な松山城に焦点をあてます。それぞれの専門家、さらに私たちの健康づくりをサポートする行政の3者による講演・ディスカッションを行い、その後松山城を歩きます。



山本 直史

Naofumi Yamamoto

愛媛大学社会共創学部准教授
「歩数と健康」に関する疫学研究に取り
組む。松山城登頂ウォーキングは1,000
回を達成。



武田 士郎

Shiro Takeda

松山市保健所
健康づくり推進課 主査(理学療法士)
ウォーキングや介護予防などの健康づ
くり施策に従事し、松山城登頂ウォーキ
ングも担当。



佐藤 大規

Taiki Sato

地域共創研究センター副センター長
愛媛大学社会共創学部准教授
古建築など文化財の調査研究を行う。
文化財の楽しい見方の普及にも力を入
れている。

日 時

2025 12/13 (土)

13:00-16:00

13:00～ 講演・ディスカッション

14:15～16:00

松山城現地見学会・歩き方指導など(現地解散)

場 所

松山城ロープウェイ駅舎2階交流ホール(受付開始 12:30～)

愛媛県松山市大街道3丁目2-46 ※公共交通、又は近隣の有料駐車場をご利用ください。

開催方法

対面のみ30名(先着順)

参加費

無料 ※ロープウェイは利用しません。

・歩きやすい服装、靴、防寒対策をしてお参加ください

・小雨決行/雨具を持参してください(強雨の場合は、講演・ディスカッションの延長、写真を使った松山城の説明、簡単な体の動かし方などを実施予定)

コーディネーター

井口 梓

Azusa Iguchi

愛媛大学地域共創研究センター長
愛媛大学社会共創学部教授



Facebook



申し込み方法

(先着順) 本チラシの二次元コード、又は愛媛大学地域共創研究センターHP
(<https://rcrc.cri.ehime-u.ac.jp/>) の
「まちなか大学vol.6」の告知ページよりお申込みください。

問い合わせ

E-mail: rcrc_cri@stu.ehime-u.ac.jp (地域共創研究センター) /
Tel: 089-927-8145 (地域協働支援部地域協働課)
※土日・祝日は、電話対応しておりません。

申し込みはこちら

